

【精神疾患のある人も身体疾患にかかります】(南部紹介)

「こころの元気+」2月号に『身体の点検をしてみましょう ～精神の健康と身体の健康～』の記事がありましたので紹介します。

精神疾患にかかると、一定期間通院を続けることとなりますが、当初の激しい精神症状がおおむね無くなってもその再発を防ぐために、薬の継続が必要なことが多い。そして、通院を続けている間に別の疾患が合併することがあります。下記に事例を紹介します。

事例1 統合失調症で通院していた40代後半の男性。ある時、パニック症状が出た、と急に来院されました。動悸と息苦しさが出てきたとのことでした。微熱もあったので、指にパルスオキシメータを装着して血液酸素飽和度を測定すると89%と低下していました。(通常95%以上) 身体の病気の可能性があると説明して、内科受診をして頂いたところ、「肺炎」と診断されました。

事例2 統合失調症で通院している50代の女性。数日前から元気が無くて食欲もなくなってきました。暫く家で休んでいると、黄疸が出てきました。内科医に受診して貰った結果、胆石による胆嚢炎と分かりました。内科医からは、向精神薬服用のせいであまり痛みを感じないために、発見が遅くなったのでは無いかと言われました。

このように、生活している中で、精神科以外の色々な病気にかかる可能性があります。定期健診や定期的な血液検査を心掛けましょう。40歳から74歳までの国民健康保険加入者は年に一度、特定健康診断を受けることが出来ます。また、生活習慣病の予備軍である「メタボリックシンドローム」の兆候を早期に発見して対策を立ててください。 以上

<賛助会員募集>

こころの病いに苦しむ方々の地域支援を主目的に賛助会員を募集します。その趣旨を下記に説明します。

1. 明石市近郊にてこころの病いに苦しむ方々のために何が出来るかを考え、そのための資金として活用します。用途も明確にします。
2. こころの病いに苦しむ方々への病気に対する知識、リハビリのための講習会の開催を目指します。
3. 賛助会員になって頂いた方には、明石ともしび会ニュース、総会資料等を配布します。
4. 明石ともしび会ニュースにて賛助会員をご紹介します。
5. 総会にて、賛助会員のご紹介と賛助金の用途について、ご報告致します。

会費納入方法は、同封の手数料無料の郵便局の振込用紙にてお願いします。

口座記号及び口座番号:00980-7-166023

賛助会員:(個人)入会金0円 年会費1,000円・(法人)入会金0円 年会費10,000円

お問い合わせ先 NPO法人明石ともしび会 理事長 南部 和幸

〒673-0871 兵庫県明石市大蔵八幡町7-11

電話番号 078-912-4433 (さくら工房) 携帯電話 070-1345-8997

E-mail sakura_koubou6687@car.ocn.ne.jp



編集後記

先日 いつも作業所にいただいているゴム作業の仕事についてメンバーさんに聞きました。表面の突起が無くなるように綺麗に仕上げねばならない場合や突起を必ず残さないといけない場合等、製品によって様々な仕上げ条件があるそうです。ニッパーやラジペンの使い方や気を付けないといけない点もいろいろとあるそうです。この部品が将来どのような機械の部品になるのか想像しながら、作業して納品することの難しさも感じますが、大事な製品にかかわるお仕事をいただいているのだと改めて有難さを感じました。

(南部)